

平成 25 年度 事業報告書

特定非営利活動法人 ひらかた環境ネットワーク会議

I 事業実施概要

昨年 4 月、サプリ村野の改修工事が終了し、今年度は、新しくきれいになった事務所で業務をスタートさせることができました。それに伴い、新たな委託事業として、環境情報コーナーの運營業務を開始しました。今年度は初年度ということで、手探り状態での運営となりましたが、近隣住民や会館利用の方等にも来て頂き、市民への情報発信の拠点としての役割を担うことができました。しかしながら、PR 不足等もあり、一般来場者数や環境ミニ講座への参加者数、エコナビ利用者数などに課題を残しました。一方で、市民による環境関係団体などにはこの場を大いに活用してもらえするという成果をあげることができました。

また、今年度柱となる事業としての地球温暖化対策事業については、5 回目で最終となったエコチェック DAY でシート回収枚数が昨年を大きく上回る結果となり、コメント欄を読んでも 5 年間の成果を実感できるものとなりました。

もう一つの柱である環境ネットワーク会議の事業をもっと広く知ってもらうための 3 つの環境講座の充実に関しては、参加者数と認知度向上という点においてはまだまだ課題を残しました。しかし、多くの計画、多彩な企画を行い、参加者には好評を得ることができました。

各部会も活発に活動に取り組み、各部会事業で大きな成果を上げることができました。

II 事業の実施に関する事項

1. 特定非営利活動に係る事業

(1) 地球温暖化対策事業

平成 25 年度も地球温暖化の影響とみられる異常気象が各地で起き、枚方市でも大きな被害を受けました。地球温暖化は、大きな問題で個人の取り組みではなかなか成果が見えにくいものですが、それでも、一人一人の意識を変え行動を変えするという地道な取り組みを広げる事が最も大切であると考えます。そのため、広く市民に地球温暖化に対する意識啓発を図ると共に、環境への取り組みに対して行動を促すため、今年度も昨年に引き続き「エコチェック DAY 及びそのキャンペーン事業」及び「ライトダウンキャンペーン事業」を実施しました。併せて「エコチェック DAY 及びそのキャンペーン事業」の一環として「ひらかた夏の節電コンテスト」、および新年度からの新規事業に向けた、「我が家のエコノート（環境家計簿）」を実験的に実施しました。

① ライトダウンキャンペーン実施事業

昨年同様、環境省の呼びかけで行われている同キャンペーンに賛同し連動する形で取り組みました。地球温暖化など地球規模の環境問題を自らの問題と捉え、現在の大量消費の生活スタイルを考え直してもらうきっかけとするため、キャンペーン期間中、市内のライトアップ施設や各家庭、事業者に電気を消してもらおうよう働きかけると共に、五六市の会場で、節電コンテスト&ライトダウンキャンペーンの宣伝チラシを配り、広く市民に節電を呼び掛けました。

【開催期間】平成 25 年 6 月 21 日～8 月 31 日

【市内一斉消灯期間】平成 25 年 6 月 21 日（金）「夏至ライトダウン」と 7 月 7 日（日）

「七夕ライトダウン」は20時00分から22時00分までの2時間、一斉消灯

【対象者】市民、事業者、行政

■ライトダウンキャンペーン2013参加協力団体・施設46社（順不同）■

株式会社イオンテクノセンター、高園テクノロジー株式会社、関西リサイクルシステムズ株式会社、株式会社クボタ枚方製造所、株式会社小松製作所大阪工場、京セラドキュメントソリューションズ株式会社枚方工場、日本電音株式会社、株式会社ナカキン、株式会社仲谷工務店、日本珪砂株式会社、熱研工業株式会社、タイロン株式会社、理研ビタミン株式会社大阪工場、ネットヨタ新大阪株式会社、株式会社ブルーミッシュ枚方研究工場、株式会社ホワイトマックス、株式会社サンエスマーモース、大阪工業大学情報科学部、大阪国際大学、学校法人関西外国語大学、京都信用金庫枚方支店、株式会社京阪流通システムズくずはモール、ひらかたサンプラザ1号館・3号館枚方市市街地開発株式会社、株式会社morondo、ダスキンの川支店、メガネスーパー枚方店、まからんや、グリーンショップ米伊、hair S. COEUR face、生活協同組合おおさかパルコープ、ファミリーマート枚方市役所前店、セブン・イレブン 枚方市役所前店、よってこや枚方市役所前店、サンマルク枚方市役所前店、サイゼリヤ枚方市役所前店、焼肉大同門、味庭かぼす、Capelli Bella 枚方駅前店、BARdeMoo、えん満、月陽、真っ赤ならーめんとまこ、MTマウント、串焼紋楼、枚方もりもり亭

② ひらかたエコチェック DAY 及びそのキャンペーン実施事業

平成21年にスタートした「エコチェックDAY」は、第5回の今回で最終年度となりました。市民に自身の日常生活を見直す機会を提供することで、市民それぞれが、自らのライフスタイルや経済活動を意識するきっかけとしてもらうことを目的に実施してきました。本年は、シート回収数が昨年を上回り11,197人となり、2番目に多いという結果になりました。「温暖化対策行動として、あなた自身は何をしますか？」という問いかけに、さまざまな取り組みが記入されていることや、「チェックした10項目について今後も続けていこうと思えますか？」に対する問いかけにも、約90%の人が続けていく・努力すると答えており、回を重ねることで意識を高め、広げ、定着させることが出来ました。また、本年も昨年に引き続き、電気使用量及び削減量を数値として認識することで、節電及びエネルギーに対する問題意識を持ってもらうことを目的に「ひらかた夏の節電コンテスト」を実施しました。応募者数は107名にとどまりましたが、この数字は「削減達成者のみが参加できる取り組み」との誤解があり、節電には取り組んだが昨年以上に削減することが難しく、削減できなかった方の応募がなかったことによるものと考えられます。しかし、応募者の削減率の平均が枚方市のそれを大きく上回ったことや、LEDライトへの取り替えや様々な工夫を行うなど、昨年の取り組みをそのまま継続しておられる方も多く、一定の成果を上げることができました。

また、新年度からの本格実施に向けた「我が家のエコノート」のモニター版には、41名の申し出があり、今後に向け手応えを得ることができました。

【対象者】市民、事業者、行政

【収入】169,475円

【支出】626,271円

<ひらかたエコチェックDAY>

【開催期間】平成 25年11月1日～平成 25年12月27日

【回収枚数】シート回収枚数：11,197枚(昨年9,788枚) シート配布数：50,000枚

【共催】枚方市、枚方市地球温暖化対策協議会

【後 援】枚方市教育委員会

【協賛団体】大阪ガス株式会社、恩地食品株式会社、関西リサイクルシステムズ株式会社、京都信用金庫枚方支店、呼人堂、株式会社 小松製作所大阪工場、全労済共済ショップ枚方、株式会社 たまゆら、株式会社 ニューコマンダーホテル、農園 杉・五兵衛、株式会社 ホワイトマックス、一般社団法人 ホワイトネット未来号

<ひらかた夏の節電コンテスト>

【対象期間】平成 25年7月、8月、9月

【受付期間】平成 25年 9月 23日(月)～平成 25年 10月 31日

【応募総数】107名 (応募用紙配布数：20,000枚)

【共 催】枚方市

【協 力】京阪バス

<我が家のエコノート モニター版>

【対象期間】平成 25年8月、9月、10月

【受付期間】平成 25年 9月 23日(月)～平成 26年 3月 31日

【提出総数】26名 (応募総数：41名)

(2) 環境講座開講事業

今年度も環境講座として「ひらかた自然エネルギー学校」「くらわんか塾」「環境活動スターター講座」の3講座を実施しました。今年度は実施にあたって、環境ネットワーク会議が開催している環境講座がこれら3つであることを広く知ってもらうために、個別チラシとは別に、早い時期に統一チラシを作成配布するなど工夫しました。

① ひらかた自然エネルギー学校 2013 の開催事業

自然エネルギーについて「知り、学び、広め、実践しよう」を伝えることを目的に連続5回のセミナー・見学会を企画しました。太陽光発電・バイオマス・小水力発電等について、講義や見学、体験を通して学び、自然エネルギーへの理解を深めてもらうことができました。併せて、エネルギー問題について考える場となりました。

【対 象 者】市民、事業者、行政

【収 入】74,000円

【支 出】70,875円

<第1回 「自然エネルギーを取り入れた施設見学」>

【開催日時】平成 25年 7月 26日(金) 8:30～17:00

【会 場】新NEXT21(大阪ガス)、甲子園スタジアム

【受講者数】計 17名

<第2回 「親子で自然エネルギー おもちゃ工作と映画上映」>

【開催日時】平成 25年 8月 20日(火) 13:00～14:30

【会 場】サプリ村野南館2階 情報コーナー・環境保全研修室

【受講者数】計 17名

<第3回 「特別講演会「私たちの暮らしとエネルギー」講師：植田和弘>

【開催日時】平成 25年 9月 8日(日) 14:00～16:00

【会 場】サプリ村野南館2階 環境保全研修室

【受講者数】計 23名

【内 容】 エネルギー問題も、地消地産という考え方が必要。エネルギーをどうしていくのかを考える上で、私たちの暮らしと、地元経済との結びつきも考えるきっかけにもなりました。

＊平成 25 年度事業計画書No.11 事業に該当

<第 4 回 「三重県青山高原の風力発電見学と講演」 >

台風によりアクセス道路が遮断されたため開催を中止

<第 5 回 「枚方市自然エネルギー活用スポット見学」 >

【開催日時】 平成 25 年 11 月 9 日（土） 9：00～16：00

【会 場】 光の峰保育園（市民共同発電所）、穂谷自然農園（ピコ水力発電）

【受講者数】 計 32 名

② 環境活動スターター講座の開催事業

環境に関心を持ち、環境活動を始めてもらうきっかけとなるよう、環境活動初級編として一般市民向けに開講しました。特に今年度は新しくできた環境情報コーナーや、環境保全研修室を活用した下記の「環境ミニ講座」を企画しました。中身も身近に関心のあるテーマを選び、参加型を中心としたものとしましたが、広報不足ということもあって全 14 企画のうち実施できたものは 5 回、参加者数計 26 名ということで、課題を残す結果となりました。しかし参加者には好評で「もっと参加したかった」「お友達にも声をかけて一緒に来ます」といった声も聞かれました。

日時	講座名	日時	講座名
7/3(水)	簡単！「省エネナビ」の使い方	10/17(木)	古布を使ってリメイク工作
7/18(木)	ビニール紐で「金魚モバイル」作り	11/6(水)	寒い冬を乗り切ろう！節電講座
8/1(木)	ペットボトルで「水ロケット」作り	11/21(木)	リサイクル品でクリスマス工作
8/7(水)	省エネダイエットのツボ	12/4(水)	簡単にできる！エコチェック
9/4(水)	風呂敷の活用術	12/19(木)	穂谷の竹の間伐材でお箸作り
9/19(木)	ソーラーッキング	1/16(木)	エコッキング
10/2(水)	手作りピコ水力発電の仕組み	2/20(木)	リサイクル品でひな人形

【実施内容】 実際に実施できた講座は下記のとおり

平成 25 年 7 月 3 日(水) 13：30～14：30 「省エネナビの使い方」

平成 25 年 10 月 17 日(木) 13：30～15：30 「古布を使ってリメイク工作」

平成 25 年 11 月 21 日(木) 13：30～15：30 「リサイクル品でクリスマス工作」

平成 25 年 12 月 19 日(木) 13：30～15：30 「穂谷の竹の間伐材でお箸作り」

平成 26 年 1 月 16 日(木) 10：30～12：00 「家計にやさしいエコライフ」

【場 所】 サプリ村野南館 2 階 環境情報コーナー・環境保全研修室

【参加者数】 26 名

【対 象 者】 市民

【収 入】 0 円

【支 出】 27,762 円

③ ひらかた環境くらわんか塾の開催事業

S-EMS の支援事業に携わる環境教育サポーターを養成するとともに、環境出前授業の担い手の

人材を育成することを目的に全6回の連続講座を実施し、終了者に「くらわんか塾」認定基準に基づいて修了証を発行しました。外部から講師を招き、“環境教育とは”についての捉え方・考え方を共有することからはじめ、具体的な授業プログラムを作成するなどして、受講者に具体的な手法を学んでもらいました。

【受講者数】8名(内終了認定者8名)

【対象者】市民

【収入】12,000円

【支出】108,500円

(3) 他団体連携事業

市内の環境関連団体を繋ぐ事や、支援を行うことで、団体の活動の活性化を図ると共に、環境施策の推進に努めることを目的に取り組んでいます。また、今年度は、河川等広域にまたがる活動をしている団体とも連携をとり、協力して地域の環境について考える活動に取り組みました。

①□まち並み保全に於ける連携事業

宿場町枚方のまち並みを保存・再生すると共に、街の活性化に取り組んでいる五六市実行委員会や、枚方の魅力をもっと知ってもらおうと活動をしている観光ボランティアガイドと連携し、参加型クイズイベント「タイムスリップ探偵～ここはどこ?～」を実施しました。まち並み保存・景観保全について意識・関心を持ってもらうと共に、まちなみ保全について考えてもらう機会とすることができました。併せて、まちづくりに向け各種関係団体との連携の輪が広がると共に、基盤確立に向け確実に進んでいることの実感が持てるものとなりました。

【開催日時】平成25年11月10日(日) 10:00～15:00

【場所】枚方宿街道・五六市会場

【対象】市民

【参加人数】約500名

【内容】街道沿いを撮影した3枚の古い写真とヒントを手掛かりに、探偵になったつもりで、街道を歩き、撮影された場所を推理し回答する

【協力】枚方文化観光協会観光ボランティアガイドの会、枚方宿地区まちづくり協議会「五六市実行委員会」、特定非営利活動法人画像による文化財復元研究会、枚方市民(写真提供)、他。

【収入】100,000円

【支出】86,866円

*平成25年度事業計画書No.20 事業に該当

②□レンタサイクル支援事業

レンタサイクルの管理・運営を担うシルバー人材センターと点検整備を担うエコサイクルを繋ぐとともに支援を行いました。

【事業期間】平成25年4月1日～平成26年3月31日

【実施場所】市営牧野東自転車駐車場

【対象者】市民

【収入】66,000円

【支出】82,000円

③□エコキャップ回収支援事業

環境保全のため、エコキャップの回収に取り組んでいる団体グループ等を支援し、ともに環境の取り組みを進めるため、今年度も『エコキャップ回収中継スポット』として回収に協力しました。各団体や学校などにとっては、回収したエコキャップを処理業者へ送付する負担が非常に大きいため、その負担を軽減させる役割を果たすことができました。これらの事業を通して、他団体との友好な関係の輪が広がり、また、連携していくことについて思いを共有することも出来ました。

【回収総数】 531,280 個 (累計 924,922 個 CO₂換算約 6.9 t)

【回収回数】 他団体への回収訪問 6 回、処理業者への運搬 3 回

④ 他団体交流会等開催事業

環境に関わる団体・グループ等の支援・連携を図るため交流会の開催や共催事業を行っていますが、今年度は以下の事業を行いました。

○環境スターター講座「家計にやさしいエコライフ」を枚方市子育て支援室と共に開催しました

【開催日時】 平成 26 年 1 月 16 日(木) 10:30~12:00

【実施場所】 サプリ村野南館 2 階 環境情報コーナー

○平成 26 年 2 月 1 日開催のエコフォーラムに於いて、琵琶湖・淀川流域圏連携交流会との共催企画として、シンポジウム「治水と河川整備」を開催しました。

(4) ひらかたエコフォーラム開催事業

広く市民に、環境問題や環境活動への取り組みを知ってもらう事で、環境に対する問題意識の共有を図り、環境に負荷をかけない暮らしについて考えるきっかけづくりの場とすると共に環境団体、事業者等々相互の活動交流び活動発信の場として毎年開催しています。

今年、メインホールでは、パネルディスカッション「多発する自然災害にどう備えるか」、および学校園などの環境表彰、エコチェック DAY や節電コンテストの報告会と表彰を行いました。別室では、琵琶湖・淀川流域圏連携交流会との共催によるシンポジウム「治水と河川整備」を行いました。ロビーでは、企業・団体によるブース展示・ブースラリー、環境クイズ大会、自転車発電によるエネルギー体験などを行い、多彩な内容で大人から子供まで楽しく参加してもらうことができました。

【開催日時】 平成 26 年 2 月 1 日(土)10:00~15:30

【会 場】 メセナひらかた会館

【来場者数】 約 566 人

【共 催】 枚方市、枚方市教育委員会、

【対 象 者】 市民、事業者、行政

【収 入】 0 円

【支 出】 36,342 円

(5) 環境情報コーナーの運營業務委託事業

市民が環境への理解を深め、環境に配慮した行動や取り組みを行えるよう環境情報の発信及び環境教育・環境学習並びに環境啓発の拠点となるよう管理・運営に努めました。具体的には、リーフレットやパネルの作製、エコドライブシュミレーターの体験コーナーの管理・説明案内、省エネナビの貸出、環境市民団体の研修・会議のための部屋の貸出、環境ミニ講座等の定期開催、パネル等の展示及び説明、自転車発電体験コーナーでの体験補助、また各種相談業務などにも対応

しました。

【事業期間】平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日

【実施場所】サプリ村野南館 2 F 環境情報コーナー 環境保全研修室

【来訪者数】

	利用回数・人数
環境情報コーナー	1,467 人
環境保全研修室	106 回、833 人
エコドライブシュミレーター	268 回
エコナビ貸出	9 台

【対象者】市民、活動団体

【収入】0 円

【支出】173,065 円

(6) 総会及び会員交流会等開催事業

下記の通り、ひらかた環境ネットワーク会議の通常総会および交流会を開催しました。

【開催日】平成 25 年 5 月 25 日（土）

【場所】サプリ村野南館 2 階 環境保全研修室

【内容】(第 1 部) 13:30～14:43 平成 25 年度通常総会

正会員数：131 名

出席者数：83 名（本人出席 33 名、委任状出席 32 名、議決権行使書出席 18 名）

議 題：第 1 号議案 平成 24 年度事業報告書案承認の件

第 2 号議案 平成 24 年度活動決算書案承認の件

第 3 号議案 平成 25 年度事業計画書案承認の件

第 4 号議案 平成 25 年度活動予算書案承認の件

第 5 号議案 役員選任の件

(第 2 部) 14:20～15:30 交流会

テーマ：「ひらかた環境ネットワーク会議の今後」

【対象者】会員

【収入】0 円

【支出】20,932 円

(7) 会報誌「環境ひらかた」発行事業

会員への情報提供及び市民に向けた、当団体の活動紹介を目的に、A4 版 8 ページ、全面カラー刷りの会報誌を年 4 回発行しました。全会員や関係団体・事業者に配布するとともに、生涯学習市民センター・図書館等の公共施設等にも設置しました。

【発行部数】3,800 部(1000 部×3 回、800 部×1 回)

【対象者】市民、事業者

【収入】0 円

【支出】217,247 円

(8) ホームページの管理運営事業

会員や市民に対して常に最新の情報提供を行うことに努めました。トップページの写真を年 4 回四季折々のものに更新することで新鮮さを印象づけました。

また、ホームページの更新情報を中心に、イベント情報や他団体の情報を掲載したメールマガジンを 4 回、会員向けのイベントやボランティア募集の情報等を 9 回発行しました。

【対象者】 会員、市民、事業者

【収入】 0 円

【支出】 18,098 円

(9) その他広報活動

FM ひらかたや、ケイ・キャットなどの地域メディアを中心に、枚方記者クラブなどのマスコミ各社に積極的な情報提供を行いました。結果、ケイ・キャットによる節電コンテスト、エコチェック DAY やエコフォーラムの撮影取材、ウーマンライフ新聞による環境情報コーナーの取材およびバススタンプラリー記事の掲載、NHK-FM「元春レディオ・ショー」への出演など、様々なメディアに当団体の取り組みを取り上げて頂き、団体の活動を知っていただく一助になりました。

<主な取材・出演、掲載>

平成 25 年 10 月 15 日 NHK-FM 「元春レディオ・ショー」に出演

平成 25 年 10 月末 読売新聞電話取材 「エコチェック DAY」について

平成 26 年 2 月 1 日 K-CAT が「エコフォーラム」の取材

平成 26 年 2 月 26 日 ウーマンライフ新聞 web 頁掲載「バス！乗ってスタンプラリー」

平成 26 年 3 月 11 日 「バスのってスタンプラリー」と BY ネットの宣伝で FM 枚方出演

(10) 他団体主催によるイベント参加・参画事業

今後の活動に繋がるネットワークの輪を広げるため他団体主催のイベント等に参加し、他団体との交流を深めると共に、ひらかた環境ネットワーク会議の活動を広く市民に紹介しました。

【収入】 0 円

【支出】 6,800 円

◎関西外国語大学 外大祭へ出展

【開催日時】 平成 25 年 11 月 1・2 日(金・土) 9:30~15:30

【場所】 関西外国語大学

【内容】 エコチェック DAY の街宣及び地球温暖化問題の啓発

【主催】 関西外国語大学

◎ごみ減量フェア 2013 へ出展

【開催日時】 平成 25 年 11 月 3 日(日) 10:00~15:00

【場所】 穂谷川清掃工場

【内容】 エコチェック DAY の街宣及び地球温暖化問題の啓発

【主催】 枚方市

◎国際ソロプチミスト枚方ー中央 チャリティバザーへ出展

【開催日時】 平成 25 年 12 月 1 日(日) 11:00~15:00

【場所】 仙亭

【内 容】エコチェックDAYへの参加呼び掛け及び地球温暖化問題の啓発

【主 催】国際ソロプチミスト 枚方ー中央

◎くらわんか五六市へ出展及び協力

【開催日時】平成25年7月～平成25年12月の第2日曜日 10:00～15:00 計8回

【場 所】五六市会場

【内 容】節電コンテスト・ライトダウン・エコチェックDAY・エコフォーラム等の街宣及び地球温暖化問題の啓発及び会場周辺の清掃活動協力

【主 催】ひらかた宿まちづくり協議会

(12) 第1号市民共同発電所管理事業

市民共同発電所を光の峰保育園に設置してより、継続して園と連携を語りながら管理を行っています。再生可能エネルギーについて、広く市民に知ってもらうための啓発活動ツールとして、見学会等の受け入れに活用しながら管理運用しています。

【収 入】230,265円

【支 出】230,265円

(13) 第2号市民共同発電所設置事業

2011年11月に、第2号市民共同発電所として、穂谷自然農園内に会員手作りのピコ(超小)水力発電設備を設置しました。しかし、度々稼働環境に問題が生じる為、常設を断念し、見学会等必要に応じて、正常に稼働し且つ見学しやすい場所に設置することで、ピコ水力発電の実際を見てもらう事にしました。そのことによって、自然エネルギー活用の可能性について知ってもらうことに大きな役割を果たすことができました。

【対 象 者】市民

【収 入】25,871円

【支 出】25,871円

(14) 環境マップ作製事業

今年度は取り組みませんでした。

(15) 転入者向けモビリティ・マネジメント事業

<「ひらかた交通タウンマップ」の作成配布>

枚方市内の公共交通の利便性を知らせる事で、公共交通の利用促進を図り、車社会がもたらす環境負荷を少しでも減らすことを目的に、今年も転入者向けに「ひらかた交通タウンマップ」を配布しました。このマップの裏面には、電車やバスのお得で便利な利用方法がわかりやすく解説されており、転入者に限らず広く市民に役立つものとなっているため、転入者以外にもマップを希望される方がたくさんおられました。そのような状況をうけ、図書館や環境情報コーナーにも置いて、希望者には随時無料でお渡ししました。

【対 象 者】市民

【内 容】マップの更新2回(8月:7,500部発行、2月:7,500部発行)

転入者向け啓発チラシ5,500部発行(A4カラー両面刷り)

【収 入】1,911,375円

【支 出】 1,049,281 円

(16) 公共交通利用活性化イベント事業

環境に優しい公共交通の利用促進を図ると共に、市を再発見してもらう事でまちづくりへの関心を高めようと、今年度もバスを使つてのスタンプラリーイベントを春・秋の 2 回実施しました。実施に先立って、市内の名所旧跡を記載した案内マップを兼ねたチラシを作成し、市内各小中学校児童生徒に配布する事で、広く市民に公共交通を利用する事の意義や大切さを学んでもらい、併せてひらかたを再発見してもらうきっかけとなりました。参加者にとっては、バスの良さを体験してもらうとともに、枚方市を見直してもらえる良い機会とする事が出来ました。また、公共交通利用促進PRのための「枚方市内の桜と京阪電車・京阪バスの写真展」を京阪電車や京阪バスと協働で枚方市駅高架下にて行いました。

【対象者】 市民

【収入】 49,350 円

【支出】 779,796 円

◎「第 15 回バス！のってスタンプラリー～桜めぐり～」

【開催日時】 平成 25 年 4 月 6 日(土)9:00～16:30

【内 容】 <集合・解散> 岡東中央公園（枚方市役所横）

枚方市内の桜の名所にスタンプを設置し、花を楽しみながらスタンプラリーを行えるような内容とした。お花見や身近なレジャースポットへ行く場合も環境負荷が少なく、駐車場や飲酒などの心配もないバスの利用が便利であることを体感してもらえる機会となった。また、スタンプポイントを全て回る「パーフェクト賞」の該当者は 10 名。

<桜ポイント> 樟葉東公園 中の池公園 渚水みらいセンター 牧野公園 車塚公園・コマツ横街路樹 百済寺跡公園 天野川堤防 水面回廊 香里団地 桜並木 さくら公園（八幡市こども動物園）

【参加者数】 137 名(大人 72 名、小児 49 名、幼児以下 16 名)

◎「第 16 回バス！のってスタンプラリー ～なぞのコトバを探せ！～」

【開催日時】 平成 25 年 10 月 19 日(土)9:00～16:30

【内 容】 <集合・解散> 岡東中央公園（枚方市役所横）

探偵になった気分一枚方・交野市内に設置されたスタンプポイントを回ってひらがなスタンプを集め、集まった文字で地方自治体の名前を作り、作った数に応じて抽選を行った。また、多くの名前を導き出した人には「黄金の名探偵」の称号をプレゼントした。

<スタンプポイント 19 箇所> 鍵屋資料館 香里ヶ丘図書館 観音山公園 南部生涯学習市民センター 京阪バス香里団地車庫 百済王神社 交野市歴史民俗資料展示室 機物神社 山野酒造 住吉神社 交野市駅 逢合橋 河内磐船駅 星田神社 星田寺 星田妙見宮 大門酒造 私市駅 ひこぼしくん・おりひめちゃん

【対象者】 市民

【参加者数】 164 名(大人 78 名、小児 58 名、幼児以下 28 名)

◎「枚方市内の花と京阪電車・京阪バスの写真展」作成掲示

【掲示時期】平成26年2月～平成26年4月

【掲示場所】枚方市駅高架下八景柱の一つ（北口側）

(17) 交通環境教育事業

今年度は、実施しませんでした。

(18) 自転車交通安全啓発事業

大阪大学大学院 松村暢彦准教考案のチャリンコチャンピオンを樟葉西校区コミュニティ協議会で実施しました。

【開催日時】平成25年7月6日(土)9:30～12:00

【開催場所】樟葉西小学校グラウンド

【対 象】地域住民

【収 入】0円

【支 出】0円

(19) まち美化活動推進事業

自分たちの町と環境は自分たちでできる事から取り組もうと、今年度も自分の周りでの“まち美化活動”に取り組みました。しかし、市内でまち美化に取り組んでいる多くの団体、グループとの連携という点では依然模索段階にとどまり、“まち美化に取り組む団体・グループのネットワーク化”には至りませんでした。しかし、今年度も、五六市実行委員会との連携や、楠葉地区においては、樟葉西小校区コミュニティから花植えプランターの提供協力をうけ、樟葉宮表参道商店街のイベントに協賛・協力をすることができました。

【実施場所】五六市会場周辺、

楠葉中央公園、二宮神社周辺等、樟葉西小学校周辺、くずは表参道商店街等

【実施回数】五六市会場 9回、楠葉地区 8回

【参加人数】五六市会場 34名、楠葉地区 21名

【収 入】0円

【支 出】0円

(21) 環境教育の出前授業の実施事業

昨年に引き続き今年度も枚方市内学校園などで、環境教育“出前授業”を実施しました。出前授業を通して、子どもたちの環境・環境問題について関心が高まり、意識啓発につながりました。しかしまだまだ受け入れ校(実施校)が少ないのが実情で、受け入れ校を広げていく必要があります。併せて出前授業の担い手の育成も行っていかなければならないという2つの大きな課題を抱えています。とは言うものの、今年度も昨年度に引き続き実施回数、派遣人員数ともに、伸ばすことができました。また、昨年同様、自然エネルギー部会との連携による出前授業も行いました。

【実施テーマ】エネルギー4回(6回)、私の木6回(3回)、酸性雨2回(1回)、風呂敷3回(3回)、

わたしたちの暮らしとエネルギー1回(1回)、地球温暖化1回(0回)、

昔の話0回(0回) *カッコ内は昨年度の回数

【実施校】平野小・蹉陀西小・樟葉南小・自然エネルギー学校・枚方第二小・樟葉小

【実施回数】17回(昨年度14回)

- 【派遣人員】 延べ 89 名 (昨年度延べ 58 名)
- 【対象者】 市内幼小校・高校の児童・生徒・教職員・PTA
- 【収入】 76,488円
- 【支出】 110,757 円

(22) 地域環境マップの作成研究事業

当該事業は平成 24 年度を以て終了していた事業につき誤記載のため削除。

(23) S-EMS 構築・運用の支援事業

枚方市では、市内の幼稚園・小学校・中学校が、市の環境年度計画に沿って“計画→実践→見直し→行動”の一連の取り組みを行うことで、環境保全に努める「枚方市学校版環境マネジメントシステム」の構築・運用を進めており、当団体ではその支援を、“枚方市学習環境整備 PFI 事業の一環としての受託事業”として行っています。今年度も 25 の学校園に対し、学校園が行う環境学習会や、S-EMS の企画に対して全国の先進事例や、国等の環境教育に関する情報提供を行うとともに、教職員向けの講演などを行うことで支援事業を実施し、S-EMS の取り組みの進展に貢献することができました。

- 【対象者】 市民、教育委員会
- 【収入】 1,500,000円
- 【支出】 1,255,801円

(24) その他

①会員数

	正会員	賛助会員	計
個人	107 (+1)	6 (-3)	113 (-2)
非営利団体	17 (-2)	1 (0)	18 (-2)
営利団体	6 (-1)	0 (0)	6 (-1)
計	130 (-2)	7 (-3)	137 (-5)

*カッコ内は昨年比

②平成 25 年度理事会の開催

◎第 1 回理事会

日 時：平成 25 年 5 月 9 日(金) 10:30～11:40

場 所：サブリ村野 環境保全研修室

理事総数：15 人

出席者数：14 名 (本人出席 11 名、代理人出席 1 名、委任状出席 3 名)

- 議 議： 第 1 号議案 役員候補者の選任に関する件
 第 2 号議案 運営委員任命の件
 第 3 号議案 平成 24 年度事業報告書(案)承認の件
 第 4 号議案 平成 24 年度活動決算書(案)承認の件
 第 5 号議案 平成 25 年度事業計画書(案)承認の件
 第 6 号議案 平成 25 年度活動予算書(案)承認の件

◎第2回理事会

日 時：平成25年5月25日(土)14:15～14:20

場 所：サプリ村野 環境保全研修室

理事総数：17名

出席者数：17名（本人出席12名、議決権行使書出席0名、委任状出席5名）

議 題：第1号議案 理事長及び副理事長の選任に関する件

◎第3回理事会

日 時：平成26年2月24日(金)14:00～15:30

場 所：サプリ村野 環境保全研修室

理事総数：17人

出席者数：16名（本人出席11名、議決権行使書出席0名、委任状出席5名）

議 題：第1号議案 経営プラン（中期計画）策定の件

報告事項 平成25年度 事業進捗状況及び予算執行状況について

③運営委員会の開催

回	日 程	時 間	場 所
第1回	平成25年 4月18日(木)	18:30～21:00	環境保全研修室
第2回	平成25年 5月14日(火)	18:30～21:00	環境保全研修室
第3回	平成25年 6月13日(木)	17:00～18:30	環境保全研修室
第4回	平成25年 7月11日(木)	18:30～21:00	環境保全研修室
第5回	平成25年 8月9日(金)	19:30～21:00	環境保全研修室
第6回	平成25年 9月10日(火)	18:30～21:00	環境保全研修室
第7回	平成25年 10月8日(火)	18:00～20:00	環境保全研修室
第8回	平成25年 11月12日(火)	18:00～20:00	環境保全研修室
第9回	平成25年 12月16日(月)	18:00～20:00	環境保全研修室
第10回	平成26年 1月24日(金)	17:00～18:30	環境保全研修室
第11回	平成26年 2月19日(水)	18:00～20:15	環境保全研修室
第12回	平成26年 3月18日(火)	18:00～20:00	環境保全研修室

④事務局会議の開催

回	日 程	時 間	場 所
第1回	平成25年 4月12日(金)	10:00～12:00	事務局
第2回	平成25年 5月7日(火)	10:00～12:00	事務局
第3回	平成25年 6月13日(木)	10:00～12:00	事務局
第4回	平成25年 7月9日(火)	17:00～19:00	事務局
第5回	平成25年 8月9日(金)	15:00～18:30	事務局
第6回	平成25年 9月17日(火)	13:00～16:00	事務局
第7回	平成25年 10月22日(火)	13:00～16:00	事務局
第8回	平成25年 11月19日(火)	13:00～16:00	事務局
第9回	平成25年 12月16日(月)	14:00～16:00	事務局
第10回	平成26年 1月14日(火)	14:00～16:00	事務局
第11回	平成26年 2月17日(木)	10:00～12:00	事務局

第 12 回	平成 26 年 3 月 10 日 (月)	15:00～17:00	事務局
--------	----------------------	-------------	-----

⑤枚方市地球温暖化対策事業推進チーム会議の開催

回	日 程	時 間	場 所
第 1 回	平成 25 年 5 月 28 日 (火)	13:30～15:30	事務局
第 2 回	平成 25 年 6 月 20 日 (木)	10:00～12:00	事務局
第 3 回	平成 25 年 7 月 19 日 (金)	10:00～12:00	事務局
第 4 回	平成 25 年 8 月 23 日 (金)	10:00～12:00	事務局
第 5 回	平成 25 年 9 月 17 日 (火)	10:00～12:00	事務局
第 6 回	平成 25 年 10 月 22 日 (火)	10:00～12:00	事務局
第 7 回	平成 25 年 11 月 19 日 (火)	10:00～12:00	事務局
第 8 回	平成 25 年 12 月 16 日 (木)	10:00～12:00	事務局
第 9 回	平成 26 年 1 月 14 日 (月)	10:00～12:00	事務局
第 10 回	平成 26 年 2 月 13 日 (木)	10:00～12:00	事務局
第 11 回	平成 26 年 3 月 10 日 (月)	10:00～12:00	事務局

⑥その他参加したミーティング

- ◎おおさかスマートエネルギー協議会・家庭部門会議
- ◎枚方市「まちづくりワークショップ」
- ◎枚方市「景観条例」策定に向けたワークショップ
- ◎五六市実行委員会への参加
- ◎琵琶湖淀川流域圏連携交流会幹事会への参加

⑦団体・審議会等への派遣

- ◎枚方市環境審議会
 - 期 間：平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月
 - 派 遣：委員として 1 名
- ◎枚方なぎさ高等学校学校協議会
 - 期 間：平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月
 - 派 遣：委員として 1 名

2. 収益事業 該当なし